

メッセージアウトライン

日付	2016年3月20日
単元	マタイの福音書・3
テーマ	十字架を信じ、感謝する者となる
タイトル	どうしてわたしをお見捨てになったのですか
テキスト	マタイ26:47～27:50
参照箇所	マルコ14:41～15:37、ルカ22:47～46、ヨハネ18:1～19:37、1ペテロ2:22～25、イザヤ53、ローマ3:23～24、ヨハネ1:8～9、ヨハネ3:16、1テモテ1:15、使徒16:31
暗唱聖句	マタイ27:46 or ヨハネ3:16 or 1テモテ1:15

導入	イエスさまは、十字架にかかるため、エルサレムに入られました。
I	イエスさまは不当な裁判にかけられました(26:47～68、27:1～2、27:11～25) A. 群衆が、イエスさまを捕らえに来ました B. 祭司長たちは、イエスさまを訴えるための偽証を求めました C. ピラトは、イエスさまを十字架刑にすることを許可しました
II	イエスさまは人々からあざけられました(27:26～31) A. ピラトは、兵士たちに、イエスさまを鞭で打つように命令しました B. ローマの兵士たちは、イエスさまをばかにしました C. 人々は、十字架につけられたイエスさまをののしりました
III	イエスさまは、十字架で息を引き取られました(27:45～50) A. イエスさまは、「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」と叫ばれました B. イエスさまは、もう一度大声で叫んでから、息を引き取られました C.
結論	イエスさまは、私たちの身代わりとなって、十字架にかかって死んでくださいました
適用	1. イエスさまを信じよう！ イエスさまを信じるなら、永遠の命を手に入れることができます。それは、永遠に神さまから見捨てられず、ず～っと一緒にいられるということです。天国に行くことができるのです。イエスさまが身代わりに犠牲になってくださいました。これほどのことを実行してくださるほどに、神さまは私たちのことを愛してくださっているのです。今まで神さまに背いて、自分勝手に生きてきた罪を告白し、イエスさまを信じるお祈りをしましょう。 2. クリスチャンのみなさんも、もう一度、イエスさまの十字架に感謝しよう。イエスさまが、裏切られ、不当な裁判を受け、ピラトにも見放され、鞭打たれ、あざけられ、ののしられても、十字架にかかってくださったからこそ、私たちの罪は赦されたのです。毎日、この十字架の愛に感謝しよう。そして、この愛に応えて生きていこう。もし、まだ心の中に罪があることに気がついたら、すぐにお祈りしよう。
備考	

